

模擬患者募集のお知らせ

武蔵野大学薬学部では、患者さんの気持ちに寄り添える薬剤師の育成を目的とした医療コミュニケーションスキルを養うための実習を実施しております。この実習には、患者さんの役を演じる方（模擬患者）のご協力が必要です。つきましては、模擬患者としてご協力いただける一般市民のボランティア（交通費を含めた謝金あり）の方を広く募集しております。ご関心をお持ちの方は、下記のお問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。

なお、本実習へのご協力に加え、薬学部4年次冬季に実施されるOSCE（オスキー）にも、標準模擬患者としてご協力いただける方を併せて募集しております。

【模擬患者の参加条件】

- ・ おおむね75歳までの一般市民の方
- ・ 医学的知識が豊富でない方、資格をお持ちでない方（医師、薬剤師、看護師などの資格をお持ちの方は事前にご相談ください）
- ・ 平日にお時間の都合がつく方（講習会や学生の実習は平日を予定しています）
- ・ 学生に関する情報等について守秘義務を遵守いただける方
- ・ 今年度に限らず、今後も継続してご協力いただける方

※以下のような場合には、ご遠慮いただくことがございます。

足腰に不安がある、あるいは聴覚に支障があり、実習参加が困難と考えられる場合

お問い合わせ

武蔵野大学薬学部 臨床薬学センター 担当：依田・小川・山田

住所：〒202-8585 東京都西東京市新町 1-1-20

電話：042-468-8638

E-mail：clpharm@musashino-u.ac.jp



【補足説明】

1. 模擬患者とは？

模擬患者とは、あらかじめ設定されたシナリオに基づき、患者さんの役を演じていただく方です。患者としての言動や感情を再現することで、学生が実際の患者さんに接するような環境で実習を行うことが可能になります。講習会への参加を通じて、どなたでも模擬患者としてご活躍いただけます。

2. OSCE（オスキー）とは？

OSCE（Objective Structured Clinical Examination）とは、薬剤師を目指す学生の「技能」および「態度」を評価する実技試験です。6年制薬学教育では、病院・薬局での実務実習が「参加型」となっており、学生が実際の薬剤師業務を担う前に、一定の能力があることを確認する必要があります。OSCEは、例えるならば自動車免許の仮免実技試験に相当するものです。

本試験当日は、午前9時から午後5時までご協力いただく予定です。

3. 標準模擬患者とは？

OSCEにおける服薬指導や患者インタビューなどの医療面接の場面では、模擬患者の皆さまのご協力が不可欠です。公平かつ客観的な評価を実現するためには、標準化された患者像に基づき、すべての受験学生に対して一貫した対応をしていただくことが求められます。そのため、事前にシナリオをご確認いただくとともに、講習会へのご参加を必須とさせていただきます。